

## シャープが24/3期業績予想を下方修正—格付の下押し圧力が強まる

以下は、シャープ株式会社（証券コード：6753）の24/3期通期連結業績予想の修正についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 当社は2月6日、24/3期業績予想を下方修正した。営業損益は0億円（前回予想は400億円の黒字）、最終損益は100億円の赤字（同100億円の黒字）にそれぞれ引き下げた。下方修正の主因は主力事業である中小型液晶ディスプレイの市況悪化であり、背景にはパソコン、タブレット、スマートフォンの需要低迷がある。
- (2) 23/3期に毀損した財務基盤の修復が一段と見通しにくくなったと言え、格付に対する下押し圧力が強まっている。市況変動が大きい大型液晶ディスプレイを手掛ける子会社の堺ディスプレイプロダクトも利益を依然として下押ししている。JCRは、中小型・大型液晶ディスプレイの業績改善策やこれらに伴う費用計上の有無、今後の業績・財務の方向性を確認し、格付に反映させていく。

（担当）千種 裕之・関口 博昭

### 【参考】

発行体：シャープ株式会社

長期発行体格付：BB

見通し：ネガティブ

### ■留意事項

本文に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であると問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であると問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル